

春の火災予防運動

利用者の安全を確保する！駅舎の立入検査を実施



大塚駅



大塚駅



西巣鴨駅



雑司ヶ谷駅

豊島消防署では、春の火災予防運動に伴い、管内にある3つの駅舎（JR大塚駅、都営地下鉄三田線西巣鴨駅、東京メトロ副都心線雑司が谷駅）の立入検査を実施しました。

毎日多くの人を利用する3つの駅は、火災が発生した場合に人命危険が高く、社会的な影響も大きいことから、今回の立入検査では、避難施設や消防用設備等の維持管理状況、火気使用器具や電気設備の使用状況を重点的に確認しました。

駅関係者からは、「駅は小さな火災、事故でも鉄道運行に支障が出る場所。今後も細心の注意を払って、お客様の安全確保に努めてまいります。」といった心強い声が聞かれ、駅関係者のさらなる防火意識の高揚につながりました。